

# 令和7(2025)年度 第6回 栃木陸上競技協会記録会 実施要項

- 1 主催 (一財) 栃木陸上競技協会  
 2 後援 栃木県 栃木県教育委員会  
 3 期日 2026年3月28日(土) 競技開始 9時30分  
 4 会場 栃木県総合運動公園陸上競技場(カンセキスタジアムとちぎ)・投てき場  
 総合運動公園北・中央エリア管理事務所  
 宇都宮市西川田4-1-1 TEL 028-615-0581

## 5 種目

男子	100m 200m 300m 800m 1500m 3000m 5000m 110mH (高校・一般：高さ1.067m/ハードル間9.14m) (ジュニア：高さ0.991m/ハードル間9.14m) (中学：高さ0.914m/ハードル間9.14m) 300mH (高さ0.914m/ハードル間35m) 5000mW 4×100mR 走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投(7.26kg/6.0kg/5.0kg) 円盤投(2.0kg/1.75kg/1.5kg) ハンマー投(7.26kg/6.0kg) やり投(800g)
女子	100m 200m 300m 800m 1500m 3000m 100mH (高校・一般：高さ0.838m/ハードル間8.50m) (ユース：高さ0.762m/ハードル間8.50m) (中学：高さ0.762m/ハードル間8.00m) 300mH (高さ0.762m/ハードル間35m) 5000mW 4×100mR 走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投(4.0kg/2.72kg) 円盤投(1.0kg) ハンマー投(4.0kg) やり投(600g)

- 6 競技規則 2025年 日本陸上競技連盟競技規則、本競技会規則による。  
 7 競技方法 トラック競技はタイムレースとする。  
 フィールド競技の試技数は3回までとする(走高跳・棒高跳を除く)。  
 8 参加資格 2025年度栃木陸上競技協会登録者であること。ただし中学生以上とする。  
 県外登録者でも、県内設置大学在学者および県内に居住する者の参加も認める。  
 また栃木陸協登録の県外居住競技者の参加も認める。  
 9 参加制限 ア) 1人1種目とする(リレーは除く)。4×100mRは各団体・学校から、  
 複数チームの参加を認める。  
 イ) 中学生は原則として中体連大会に無い種目への参加は認めない。  
 ただし、国スポ種目・U16種目・女子3000mへの参加は認める。  
 ウ) 中体連登録ではなく「個人登録・団体(一般・クラブ等)登録」の中学生  
 が中体連大会種目・国スポ種目・U16種目・女子3000m以外の種目への参  
 加を希望する場合、申込期限の2週間前までに事務局へ申請し、承認を得  
 ること。なお、安全管理上の判断等から、申請を許可しない場合もある。  
 エ) 全競技を通じ、先着のべ1,000名程度を参加申込上限とする。

- 10 申込方法 2025 陸上とちぎ 【競技会（大会）への参加申込み手順】 参照  
2025年4月1日～2026年3月15日までの公認最高記録を用いてエントリー  
すること。
- 11 申込期間 2026年3月7日（土）～3月15日（日） 予定  
先着 のべ1,000名 程度で申込みを打ち切るので注意する。  
参加申込期間終了後、栃木陸協 Web サイトにてエントリーリストを公開する。
- 12 参加料 参加料は大会当日の選手受付時にT I Cにて現金で支払うこととする。  
また大会終了後、電信払込みにて支払うことも可とする。  
2025 陸上とちぎ 【競技会（大会）への参加申込み手順】 参照
- |                |        |        |
|----------------|--------|--------|
| ア) 中学生・高校生・大学生 | : 1種 目 | 1,000円 |
| イ) 一般          | : 1種 目 | 1,500円 |
| ウ) リレー         | : 1チーム | 2,000円 |
- ※1 競技会直前に中止判断をすることも想定されるため、当日払いか後日振込とする。  
※2 参加料は参加申込みをした競技者全員分について支払うこととする。  
※3 競技会開始後、何らかの理由により競技会を中止した場合には、参加料は参加申込みをした競技者全員分について支払うこととする。
- 13 プログラム作成 後日、通知する。（プログラム編成委員・記録情報担当者）
- 14 その他
- ア) 競技中に発雷等で天候が悪化した場合は、その時点で競技会を中止する場合がある。
  - イ) 指定方法以外の参加申込、当日の参加申込は受け付けない。
  - ウ) 投てき競技は全て、投てき場での実施とし、招集は現地招集とする。投てき場使用上の注意については別途栃木陸協 Web サイト等に提示する。なお、カンセキスタジアム、多目的広場クレイグラウンド、その他 総合スポーツゾーン内での投てき練習は認めない。
  - エ) 競技者の準備運動・整理運動は原則として第2陸上競技場を使用すること。  
カンセキスタジアム内トラックは、8:00 から競技開始10分前まで練習用として開放する。カンセキスタジアム内の雨天練習場は8:00以降、終日開放する。  
練習会場のエリアリングについては後日、栃木陸協 Web サイトに掲載する。
  - オ) 各学校・団体の待機場所等については後日、栃木陸協 Web サイト等で周知する。
  - カ) 中高生が学校所属ではなくクラブ所属として参加する場合、クラブ責任者が競技者を引率する。
  - キ) 競技会における事故・負傷疾病の防止と運営の円滑化を図る上で、所属校あるいはクラブ（個人登録選手の場合は保護者）においては参加選手全てに対し、競技会参加に必要な知識を理解させておくとともに十分な準備とトレーニングを経験させた上で申し込むこと。
  - ク) 監督および引率者には、競技役員として協力を依頼する。

その他、競技会に関する連絡事項等については、栃木陸協 Web サイトに随時掲載する。